

ファンとの決起パーティーでリオ五輪出場を誓った山本選手(中央、大賀章好撮影)



# 3度目の五輪へ意欲

東京で  
激励会  
MTB山本選手始動

【東京】幕別町出身で、8月のリオ五輪マウンテンバイク(MTB)競技の日本代表入りが濃厚な山本幸平選手(30)は、FACTORY、国際自然環境アウトドア専門学校、帯農高出のファンクラブによる決起・新年パーティーが19日夜、都内銀座で開催された。自身3度目の五輪出場に向け、今月末にシーズンをスタートさせる山本選手は飛躍を誓った。

スポンサーや競技関係者ら約40人が集まった。山本選手が所属するトレックジヤパンのマーケティングマネジャー野口忍さんは「世界的なチームで結果を求められる立場だが、持ち前の明るさと前向きさを武器に溶け込み、刺激を受け、いい状態にある」と本人の充実ぶりを語った。

山本選手はリオ五輪に向け、「重要だが目標とするレースの一つ」と自然体を強調。「一番大切にしたいのは自分自身の感覚を信じて研ぎ澄まし、充実、納得した日々をすること。そうすれば自然と目標は達成できる」と語った。

20日から幕別に帰省して英気を養い、28日からのスペインでのレースを皮切りに五輪イヤーのシーズンに臨む。

マウンテンバイクのリオ五輪日本代表選手選考をめぐっては、各国上位3人の合計ポイントを反映する国別順位で日本が上位23位内に入れば、日本に1枠が与えられる。

日本自転車競技連盟は日本人のランキング1位を出場させるとし、5月23日に発表する予定。

現在の日本の順位は21位

で、仮に23位外になった場合でも、山本選手が昨年のアジア選手権で優勝したことで1枠を確保している。同連盟は国内の選考レースを行うが、日本人ランキングトップで、昨年の全日本選手権で優勝している山本選手の出場が有力視されている。(原山知寿子)